

事務事業No.	18-	7
---------	-----	---

事業名	図書館経費	会計 一般	款 10	項 5	目 4
政 策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課		
施 策	6-1 生涯学習の推進	係名	生涯学習係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象 町民（図書館利用者）	目的（対象がどのような状態になっているか）	図書館を中心として町民が様々な学習のできる場を提供する。
事業内容	様々な学習のできる場を提供するため、図書館を中心とした資料の収集、整理、保存を行うことを目的として、閲覧、貸出、予約、リクエスト、レファレンス、複写等のサービスを提供する。また、子ども読書活動を推進するため、ボランティア団体による読み聞かせなどの事業を実施。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
	1 図書館入館者数	76,643	82,827	81,109	人	↑	96,000
	2 図書貸出冊数	170,094	173,213	160,633	冊	→	182,000
	3						
	4						
	5						
		令和5年度（決算）		令和6年度（決算）	令和7年度（予算）		
全体事業費（千円）		13,614		12,137	12,447		
財源 内訳	うち一般財源	13,552		12,084	12,377		

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善＜※主管課長記入＞

（1）事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		町関与の必要性	B 町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適正である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	Ⅲ 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

（2）事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	来館者数や貸出冊数の把握に加えて、問い合わせ表や貸し出し図書の傾向を調査し、求められる資料の把握を行い、利用者の増加を図る。	③取組の課題	利用者ニーズの把握と利用者増加の取り組み。
②R6年度に実施した取り組み	特設コーナー設置をはじめ、読み聞かせ会、おはなし会、子ども向け人形劇を実施した。また、文化センター入口での図書館イベントや新書等案内板を設置、その他図書館案内板を新たに設置した。	④今後の改善計画	来館者数や貸出冊数の把握に加えて、問い合わせ表や貸し出し図書の傾向を調査し、求められる資料の把握を行い、利用者の増加を図る。